



学校教育目標 社会に貢献しながら、
自立する生徒の育成
～気づき、考え、実行する～

やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 健やかな身体の育成
- ④ 豊かな心の育成
- ⑤ 生徒の良さを伸ばし、課題を
解決するための「連携・協働」を推進する



2学期スタート!

小さな変化に留意して!

30日間の夏休みも終わり、8月22日(木)から、2学期が始まりました。2学期は、1学期や3学期よりも長い学期です。季節は、残暑の厳しい夏から、まもなく秋へ、そして2学期終業式の頃には、本格的な冬を迎えます。2学期は、夏から秋へ、そして冬へと、3つの季節にまたがる学期です。

また、勉強や運動にもっとも力を入れて取り組む学期でもあります。学校行事も盛り沢山です。9月には、学園祭(若鮎祭)を控えています。10月の新人大会、11月の生徒会役員選挙等々、行事は続きます。3年生は、2回の教育課程到達度確認検査(教達検)も予定されており、中学卒業後の進路選択の“決断のとき”を迎えます。

このように、2学期は、とても重要な学期といえます。私たち教職員も一丸となり、生徒たちと全力で取り組んでいきたいと思えます。忙しい毎日が続きますが、お互い、健康に留意しながら頑張りましょう。

生活のリズムを整えよう!

何事もスタートダッシュが大切です。生活面、学習面、部活動、各行事等、それぞれの目標を定め、その実現のために、さらなる“力”を発揮していきましょう。

まず、大切なことは、生活のリズムを整えることです。“学校生活のない”夏休み中の生活リズムから、“学校生活のある”2学期の生活リズム、つまり、“朝きちんと起きて、朝食をとり、学校へ行く”という生活のリズムを整えていくことです。

もし、夏休み中の生活リズムが、“好きな時間に寝起きをして、食べたい時に食べる”という生活リズムだったとしたら、早急に改善が必要でしょう。

ちょっと意識することで、元の生活リズムに戻すことはできると思いますが、その継続には、保護者の皆様の協力が必要です。どうぞよろしくお願い致します。

また、2学期は、様々な問題行動も起きやすい時期です。これも、夏休みの生活が要因の1つになっていると考えられます。今どきの子供たちは、“我慢する”とか“耐える”といった場面が少なく、保護者も、気になること(心配なこと)があっても、“この位なら、自分(子供)が何とかするだろう”と、見守る(見過ごす)姿勢

でいると、いつの間にか、その問題行動は、深刻な事態になっている場合があります。

特に、交友関係の変化には、注意してください。この年代の子供たちは、仲間の誘いを断り切れず、悪い影響を強く受けます。時には親として、毅然とした態度で諭してください。お願いします。

いずれにしても、子供たちの**小さな変化**に留意しましょう。心配なことがありましたら、どうぞ遠慮なく、中学校へご相談ください。

夏休みの課題・提出物は?

夏休みは終わっているのに、いつまでも課題・提出物は未提出のまま……とならないようにしましょう。来週から、学園祭の取り組み旬間に突入です。

2学期スタートダッシュ 自己チェック!

- 遅刻をせずに登校できた。
- 夏休みの課題をやり遂げることができた。
- 2学期の目標を決めることができた。
- 交通ルールやマナーを守り、登下校できた。
- 服装や身なり、気持ちを整えて生活できた。

